

## 東邦音楽大学 楽典過去問題出題傾向統計

基礎単元	2010	2009	2008	応用単元	2010	2009	2008
※下記の単元ごとの詳細な出題傾向(統計Data)は、進学ガイダンスにて資料の開示、説明を行っております。							
譜表				音程			
音名				和音	}	}	
リズム・拍子・テンポ				調性判定			
音程				移調			
異名同音程				和音(属九)			
協和音程・不協和音程				音階(和声長音階)			
音階(長音階・和声・旋律・自然短音階)				音階(教会旋法)			
調と調名・調号				音階(全音音階)			
近親調・遠隔調				音階の音名(上主音・上中音・下中音)			
移調				日本の音階(呂・律・陽・陰旋法)			
調性判定(旋律)				平均律			
調性判定(音群)				純正律			
調性判定(和音)				ピタゴラス音律			
三和音(長・短・増・減)				セント・ヘルツ・デシベルなどの単位			
七の和音(長七・短七・属七・減七)				倍音			
七の和音(減五短七)				楽語(反意語・同意語)			
和音の転回形(和音記号)				楽曲分析			
主要三和音・副三和音				演奏の編成			
終止形				譜表(ソプラノ・アルト・バリトン)			
非和声音							
装飾音符の種類							
楽語(速さ・強さ)							
楽語(曲想・奏法)							
振動数比							
演奏時間の計算							
異名同音変換調							
和音記号(度数のみ)							
和音の機能(トニック・ドミナント・サブドミナント)							
小節数							

・難易度(☆～☆☆☆☆)

☆☆☆

・傾向と対策

近年多少の変更が加えられていますが、ほぼ同じ難易度で出題されています。基礎的な実力があれば対応できます。実際の楽曲からかなり長い抜粋が与えられ、それに基づいて全ての問題が出題されるのがこの学校の特色です。音階の問題では、調どうしの関係についてだけではなく、和音についての知識も必要とするため、やや複合的な内容に対応できるようにしておくとい良いでしょう。

まずは基礎単元を完璧に自分のものし、その後は単元別の問題集→総合問題集→過去問題の順に取り組み、時間の配分など問題に慣れることが重要です。全問題を約30分で解けるようになることを目標にしましょう。楽典は、満点を採るつもりで臨むことが大切です。